

貝坂 ハザードマップ

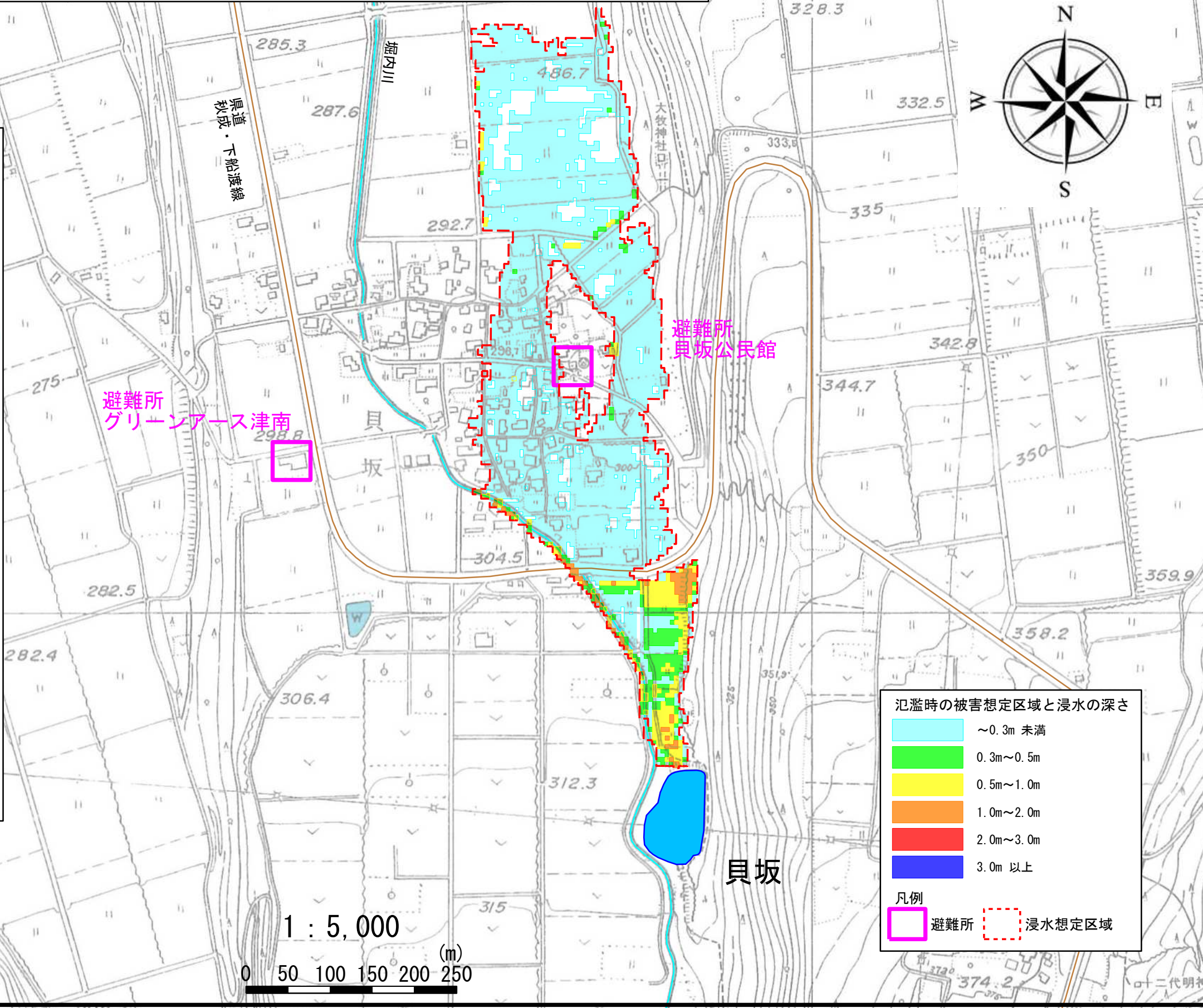
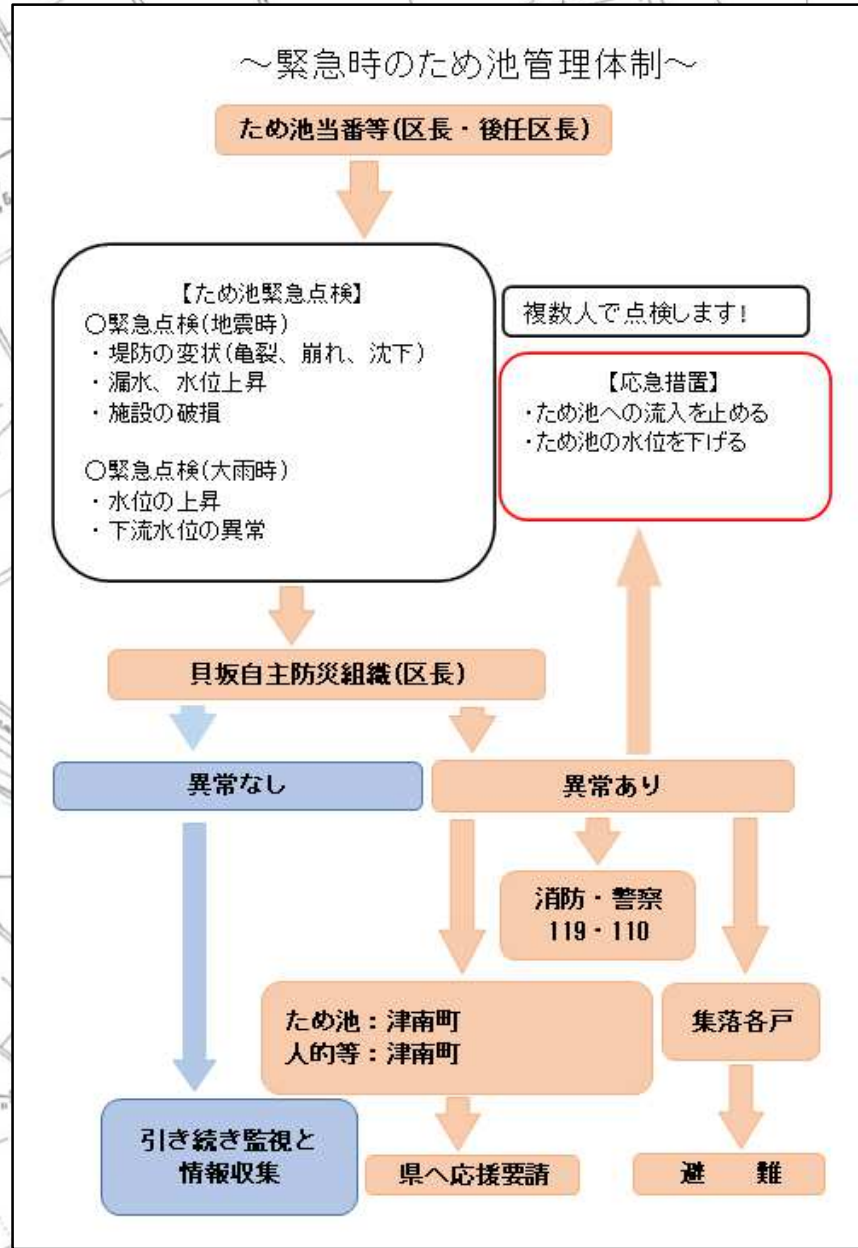
このマップは貝坂が決壊した場合の浸水被害を想定しています。なお、この想定は満水状態のため池が決壊しすべての貯水が一斉に流出した場合を想定しています。**気象状況等によっては被害想定を超える可能性があるので注意してください。**

【避難時の心得として・・・】

- ため池が決壊する恐れのある時は、まず高い所などの安全な場所に避難し、安全を確保した後に避難所へ移動する。
- がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。
- スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。

緊急連絡先

連絡先	電話(025)
津南町役場	765-3111
十日町市消防本部	119
十日町警察署	110
津南郷土地改良区	765-2228
十日町地域振興局農業振興部	757-5519

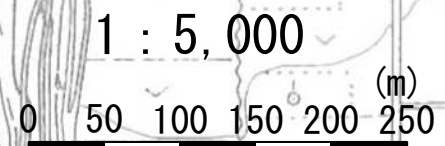


氾濫時の被害想定区域と浸水の深さ

- ～0.3m 未満
- 0.3m～0.5m
- 0.5m～1.0m
- 1.0m～2.0m
- 2.0m～3.0m
- 3.0m 以上

凡例

- 避難所
- 浸水想定区域



津南町 ため池ハザードマップ【避難活用情報】

このハザードマップは、大雨や地震などの自然災害により堤体が決壊しそうな状態となった場合、安全に避難するための情報が記載されています。

あなたが住んでいる地区の浸水想定区域を把握し、災害発生時に備えておきましょう。また、ため池の異常を発見した場合や市から避難勧告等が出され、ため池災害のおそれがある場合は、速やかに避難してください。なお、地図に示した浸水想定区域外のところも状況によっては、浸水する可能性があります。

●ため池による災害事例

2011年3月 東日本大震災

福島県の「藤沼ダム」が決壊しダム付近の集落で死者・行方不明者8名の人的被害を受けた。

2011年7月 新潟・福島豪雨災害

激しい豪雨により大・小含め、約240箇所の農業用ため池が堤防決壊などの被害を受けた。



被災したため池(新潟県中越地震)

●ため池決壊の主な原因

ため池が決壊する原因としては、ため池の老朽化、自然災害(地震、大雨)による、ため池の損傷などが挙げられます。



地震発生時 【震度4以上】

堤体の陥没やひび割れなどが発生し、急激に漏水する可能性があります。また、ため池の弱い部分に貯水や揺れが影響して、暫く時間が経過してから崩壊が始まる可能性も考えられます。



大雨時

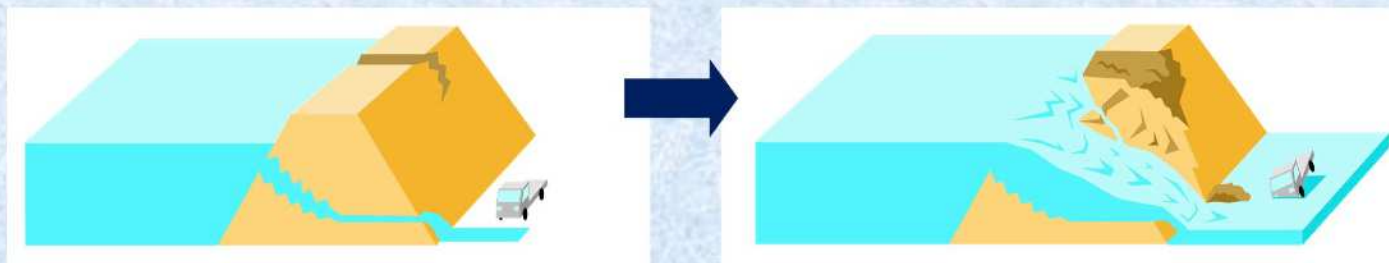
急激な水位の上昇により流水が堤体を超えようとする場合や漏水量が急激に増加する可能性があります。

地震、大雨の影響で老朽化していた堤体が損傷

漏水や亀裂発生！！

水の重みに耐え切れず堤体が損傷箇所から

決壊！！



●緊急時に準備しておくもの



●わが家の防災メモ

～ あらかじめ家族と相談しておきましょう ～

家族が離ればなれになった ときの集合場所			
氏名	電話(会社・学校)	住所	メモ

●インターネットによる防災情報の入手

津南町HP : <http://www.town.tsunan.niigata.jp/>
 津南町防災情報 : <http://www.town.tsunan.niigata.jp/soshiki/somu/bosai.html>
 津南町防災メール : <http://www.town.tsunan.niigata.jp/soshiki/somu/bosai-mail.html>

※防災メールは登録が必要なので登録しておきましょう

ため池の異常を発見した場合、市役所・消防署に連絡しましょう。

津南町役場 025-765-3111 十日町消防本部 119 十日町警察署 110